

# マルチクラウド向け Dell EMC Cloud Storage Services

## ご利用のパブリック クラウドに直接接続できる最高クラスのストレージ

### お客様にとってのメリット

- パブリック クラウドへの高速かつ低レイテンシーの接続
- 耐久性に優れた永続的なクラウド接続ストレージで最大 99.9999%の可用性を実現
- 高速かつシンプルなマルチクラウド アクセス
- データをクラウドから独立させることでクラウド ベンダーによるロックインを排除
- 複雑さを抑えてオンデマンドで拡張可能
- VMware 環境に対する運用上の完全な整合性
- VMware Cloud on AWS を使用した DRaaS の自動化
- コンピューティング負荷の高いワークロードを Azure で効率的に実行
- Azure に対するアウトバウンド データトラフィックのコストは不要
- 管理を要するセカンダリー データ センターやインフラストラクチャが不要
- エンド ツー エンドのマネージド サービス
- シンプルで予測可能なサブスクリプションベースの価格設定
- 24 時間 365 日対応のサポート

### Business Challenges (事業の課題)

今日の組織は、クラウド戦略の一環としてパブリック クラウドの活用を促進することで、俊敏性と TCO 削減を実現しています。しかし、パブリック クラウドを運用することにより、ストレージ容量とパフォーマンスを効果的に拡張できないこと、高い運用コスト、ベンダー ロックイン、データのコンプライアンス、制御の問題などの課題を抱え込むおそれがあります。

Dell Technologies は、これらの課題に対処するソリューションを提供します。これを可能にしているのは、拡張性と高可用性を備えた耐久性の高い永続的なクラウド接続ストレージで、コストを最適化し、企業がデータ管理を維持できるよう柔軟に設計されています。

### ソリューションの概要

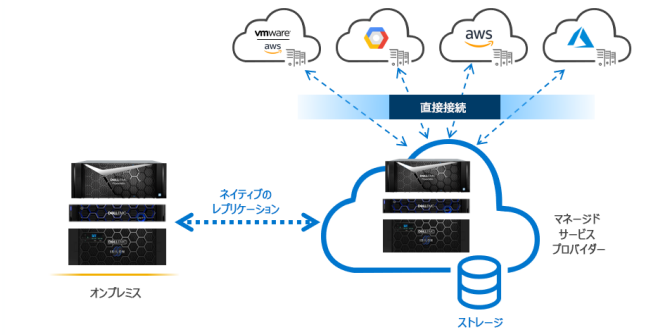
[Dell EMC Cloud Storage Services](#) により、ユーザーはファイルとブロックストレージ (as a Service モデルで利用される Dell EMC Unity XT、Dell EMC PowerMax、Dell EMC Isilon) を VMware Cloud on Amazon Web Services (AWS)、AWS、Microsoft Azure、Google Cloud Platform などのパブリック クラウドに直接接続できます。これは、マネージド サービス プロバイダーにある Dell EMC ストレージからご利用のクラウドに至るまでの高速で低レイテンシーの接続を通じて実行されます。組織は、コンピューティング ワークロードとストレージの両方について、ハイパフォーマンス、最大 99.9999%の可用性、Dell EMC ストレージの拡張性を備えた、オンデマンドのクラウド消費モデルを利用できます。このソリューションは、ディザスター リカバリー、分析、テスト/開発などを目的として、パブリック クラウドで要求の厳しいアプリケーションを安全に移行または導入する場合に最適です。

### 俊敏性に優れたマルチクラウド

ハイパースケール クラウド ベンダーは、絶えず革新を続けており、新しいサービスや機能を開発して、マルチクラウド アクセスの価値向上に努めています。ところが、クラウド間でのデータの移動には、膨大な時間と複雑さを伴うおそれがあります。Cloud Storage Services が提供する俊敏性に優れたマルチクラウド サポートにより、ユーザーは複数のクラウドを容易にかつ迅速に活用し、アプリケーションのニーズに基づいてクラウドを切り替えてビジネスの成果を最大化することができます。

組織は、データをクラウドから独立させることでクラウド ベンダーによるロックインを回避できます。そのため、ベンダー変更時の高額な費用、移行のリスク、データの移動に必要な時間などに煩わされる必要はありません。エンタープライズ クラスのストレージを使用してデータ センターをクラウドに拡張することにより、ユーザーはクラウド環境でビジネスを革新し、クラウド環境を数十万もの IOPS に容易に拡張して、リスクを軽減しつつデータを完全に管理しながら、ハイパフォーマンスのワークロードをサポートすることが可能になります。

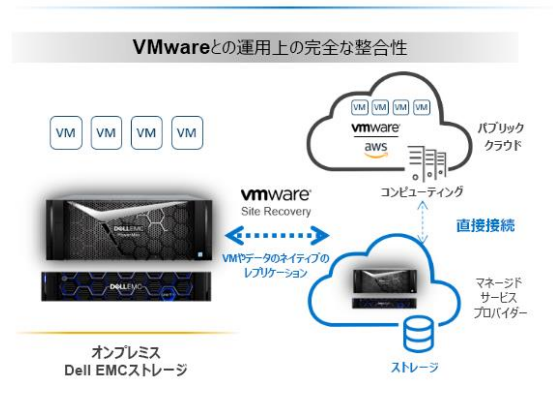
## マルチクラウドの俊敏性を活用したデータ制御



### VMware Cloud on AWSを使用した Disaster Recovery as a Service (DRaaS) の自動化

Cloud Storage Services を利用すると、VMware 環境を実行している企業は自動化された高速な DRaaS ソリューションを VMware Cloud on AWS に導入し、シームレスでコスト効率に優れたエンタープライズクラスの DR をクラウドで実現できます。このソリューションにより、高いレベルの耐久性と、オンプレミスからクラウドへの十分な運用上の整合性が、より容易にかつ低コストで実現します。VMware Site Recovery とストレージ アレイのネイティブ レプリケーションにより、DR 運用のセットアップと自動化が可能になります。DR にクラウドを活用することで、セカンダリー サイトのメンテナンスにかかる負担が軽減され、コストが大幅に削減されます。さらに、データを外部ストレージ上に置くことで、ユーザーはフェールオーバー時にのみクラウドでコンピューティングを使用すれば済むようになります。

### VMware Cloud on AWSを使用するDRaaS



### コンピューティング負荷の高いワークロード向けの Microsoft Azure

Microsoft Azure を搭載した Cloud Storage Services では、Azure ExpressRoute Local を使用して、高い帯域幅（最大 200 Gbps）と低レイテンシー（**わずか 1.2 ミリ秒**）のクラウドへの接続を実現しています。このソリューションにより、定期的または予測不可能なタイミングで高い処理能力を必要とするデータ集約型で高負荷な I/O スループットに対して、クラウド内のストレージとコンピューティングを適切に組み合わせることができます。このソリューションでは、アウトバウンド データ トラフィックのコストが発生しないため、ストレージへの大量の一次的な書き込みを必要とするワークロードに対して、Azure のアプリケーション サービスをコスト効率よく活用することができます。これは、ライフ サイエンスおよびメディアやエンターテインメントなどの業界にとって理想的であり、信頼性とコスト効率に優れた大規模な Dell EMC ストレージのパフォーマンスと、Microsoft Azure の拡張性に優れたコンピューティング パフォーマンスを実現します。

### Dell EMC ストレージを選ぶ理由

Cloud Storage Services を利用すると、ビジネス継続性を確保するための高可用性、データの耐久性、柔軟な拡張性に加えて、パブリック クラウドベース サービスの経済的なメリットなど、Dell EMC ストレージの利点を活かすことができます。Dell EMC ストレージは永続的であるため、クラウド内のノードが削除されてもデータを失うことはありません。さらに、ネイティブ レプリケーション機能により、オンプレミスからクラウド内のワークロードへのデータの移行も容易です。

このソリューションをサポートしているのは、シンプルかつ効率的な統合ブロックとファイル ストレージを実現する [Dell EMC Unity XT](#)、エンド ツー エンドの NVMe によって構築され大規模なパフォーマンスを実現する [Dell EMC PowerMax](#)、要求の厳しいファイルワークロードにも対応可能なスケールアウト NAS である [Dell EMC Isilon](#) です。

### 可用性とサービス

Dell EMC Cloud Storage Services は、米国、英国、EMEA において、[VMware Cloud on AWS](#)、[AWS](#)、[Google Cloud Platform](#)、[Microsoft Azure](#) の各パブリック クラウド プロバイダー向けに提供されています。